



項 目	主 な 事 業	内 容	備 考
(つづき) <b>2 会務運営関係</b>	(4) 国保中央会関係  (5) その他  2 関係機関主催の諸会議への参加	○国保中央会定期総会、全国常勤役員会議、全国事務局長会議、全国常勤役員・事務局長合同会議への出席  ○複式簿記財務諸表の作成、検証及び分析並びに複式簿記の運用 ・平成 26 年度財務諸表を機関会議へ提出し承認後、本会ホームページへの公開  ○国保中央会、東北地方国保協議会、宮城県主催の諸会議への参加	
<b>3 事業振興に関する事業</b>	1 国保制度改善強化策  2 国民健康保険事業功労者表彰	○国保制度改善強化全国大会への参画及び陳情事項の実行運動 ・東北地方国保協議会決議事項については、国民健康保険中央会を通じて国保制度改善強化全国大会へ要望 ・国保制度改善強化全国大会で決議した医療保険制度の一本化等 8 項目について、本県選出国會議員に陳情するとともに、代表陳情班による国会、政党及び政府関係者への集中陳情 ○県国保運営協議会連絡会との連携  ○厚生労働大臣表彰 3 名 ○国民健康保険中央会表彰 20 名 ○本会理事長表彰 20 名	○国保制度改善強化全国大会 11 月 19 日 於 日比谷公会堂 参加者：約 1500 名（本県 14 名）  ○国民健康保険中央会表彰及び本会理事長表彰授与式 ・11 月 25 日「こくほ健康フォーラム 21」
<b>4 診療報酬審査支払等業務</b>	1 国保、後期高齢者医療及び各種公費診療報酬納入支払業務  2 審査業務の充実強化 (1) 電子レセプト請求に伴う事務審査体制の充実  (2) レセプト画面審査による事務審査の効率化及び事務共助の充実強化  (3) 縦覧・横覧・突合審査の充実及び効率的運用の推進  (4) 審査情報の積極的活用による審査の質の向上  3 国保診療報酬審査委員会の円滑な運営  4 柔道整復療養費審査委員会の円滑な運営	○保険者からの納入：毎月 18 日 ○保険医療機関への支払 ・毎月 20 日（電子請求分） ・月末前日（紙請求分） ○債権譲渡への対応  ○重点審査の効率的推進 ○高額（7 万点以上）審査の充実強化  ○事務点検支援システムによる審査の質の向上 ○「審査事務共助支援システム」及び「入院・外来チェックシステム」を利用した事務審査の充実強化 ○国保総合システムの円滑な運用  ○国保総合システムによる医科レセプトの縦覧及び横覧点検の充実強化 ○国保総合システムによる医科と調剤レセプトの突合点検の拡充及び効率的運用 ○一次審査及び突合審査に係る職員への事務付託事項の精査及び管理  ○情報の共有化の推進及び査定率向上に向けた取り組みの強化 ○審査情報の収集とデータベース化 ○審査結果照会システムを活用した一次審査への効率的運用 ○縦覧・突合ツールを活用した審査の充実強化  ○レセプト画面審査による適正な審査の充実強化 ・国保診療報酬審査委員会、全員協議会、再審査部会、審査専門部会の円滑な運営  ○柔道整復療養費審査委員会の円滑な運営 ○適正な審査の充実強化 ○関係機関との連携	○平成 28 年 1 月審査から医療上の縦覧点検を実施  ○委員数：62 名 ○取扱件数：月平均 1,038,000 件  ○委員数 9 名 ○取扱件数：月平均 29,500 件 ○事務取扱要綱に審査結果連絡文書の通知について規定

項 目	主 な 事 業	内 容	備 考
5 保険者事務共同事業	1 国保総合システムを活用した業務の推進及び保険者業務支援システムの利用による保険者支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国保担当職員初任者研修会 (5月27日)</li> <li>○共同電算処理に係る保険者巡回訪問 (6月下旬～9月上旬)</li> <li>○共同電算処理事務担当職員研修会 (10月15日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○26 保険者</li> <li>○18 保険者を巡回訪問</li> <li>○32 保険者</li> </ul>
	2 国保中央会等との連携によるシステムの機能改善と安定的運用の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次期国保総合システムの検討状況に関する説明会への出席 (国保中央会主催) 次期国保総合システム担当者説明会、全国国保連合会総務・電算担当課長合同会議、新たな情報系ネットワークの構築に関する説明会、番号制度に関する国保連合会担当者説明会 (厚労省主催) 医療保険者等番号制度導入支援等に係る調査研究業務に関する説明会 (東北協主催) 東北・北海道国保連合会電算処理業務研究会 (全国国保組合協会主催) マイナンバー制度に係る国保組合向け説明会</li> <li>○国保保険者標準事務処理システムに関する説明会 (国保中央会主催) 国保保険者標準事務処理システム説明会 (厚労省主催) 国保保険者標準事務処理システムに係る全国説明会</li> <li>○国民健康保険料(税)適正算定マニュアル研修会(11月6日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出席者：22 保険者 30名</li> </ul>
	3 後期高齢者医療請求支払システム等の業務の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広域連合との連携による業務の推進 ・広域連合からの業務依頼について、随時委託電算会社と調整を図りながら、保険者ニーズに対応した円滑な業務運営</li> </ul>	
	4 第三者行為求償事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○求償事務処理の状況 ・第三者行為求償事務担当者研修会、市町村巡回相談、レセプト等からの通報、傷病届等作成支援に関する覚書の締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○収納状況(4月～3月)</li> <li>・505件 267,836,819円</li> </ul>
	5 保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国民健康保険財政の安定化を図るため市町村保険者を対象に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険財政共同安定化事業交付金 9,535,709件 52,135,222千円</li> <li>・高額医療費共同事業交付金 24,126件 6,096,720千円</li> <li>・超高額医療費共同事業交付金 216件 178,219千円</li> </ul>
	6 国保高齢者医療制度円滑導入基金事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「70歳代前半の被保険者等にかかる一部負担金等の軽減特例措置」について、平成27年度で基金事業が終了し単年度補助事業へ転換</li> </ul>	
	7 社会保険乳幼児共同処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会保険加入者における乳幼児医療費助成事業の医療費請求受付、決定、支払業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○処理状況(4月～3月)</li> <li>・宮城県助成分：872,838件</li> <li>・市町村単独助成分：1,991,193件</li> </ul>
	8 出産育児一時金等の直接支払	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出産育児一時金直接支払実施医療機関等から請求される専用請求書の受付、決定、支払業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○処理状況(4月～3月)</li> <li>・正常分娩分：11,139件</li> <li>・異常分娩分：700件</li> <li>・正常分娩(支払早期分)：228件</li> </ul>
	9 医療機関に係る返還金処理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東北厚生局及び県における保険医療機関等の指導・監査等による診療報酬の返還金に係る保険者への返還金処理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○処理状況(4月～3月)</li> <li>・返還金額：136,846,775円</li> </ul>
	10 保険者間調整業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○療養費等代理受領方式による調整</li> <li>○包括的合意に基づく調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療養費等代理受領方式による調整 880件 13,304,931円</li> <li>・包括的合意に基づく調整 121件 4,471,525円</li> </ul>
	11 県単独事業に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心身障害者医療費助成関係事務</li> <li>○母子・父子家庭医療費助成関係事務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身障害者 646,865件</li> <li>・母子・父子家庭 168,401件</li> </ul>



項 目	主 な 事 業	内 容	備 考
<p>(つづき)</p> <p><b>8 保健事業</b></p>	<p>2 保険者保健事業との連携及び保険者支援事業の充実強化</p> <p>(1) 保険者保健師等との連携</p> <p>ア 保健師・栄養士等各種研修会運営委員会</p> <p>イ 国保・保健・衛生関係職員の情報等の共有</p> <p>(2) データヘルス計画の推進</p> <p>ア データヘルスに関する各種研修会の開催</p> <p>イ 国保連合会保健事業支援・評価委員会の運営</p> <p>(3) 市町村保健事業支援モデル事業等の共同企画の支援</p> <p>ア 市町村保健事業支援モデル事業</p> <p>イ 市町村保健事業支援事業</p> <p>(4) 在宅保健活動者による市町村への積極的支援</p> <p>ア 在宅保健活動者の活動</p> <p>イ 在宅保健活動者連絡協議会運営の充実強化</p> <p>ウ 市町村保健事業支援事業への支援</p> <p>(5) 国保料（税）収納対策</p> <p>・保険料（税）収納業務の充実・強化</p> <p>3 その他共同目的達成事業等</p> <p>ア 宮城県国保運営協議会の運営</p> <p>イ 東北地方国保運営連絡協議会への参画</p> <p>ウ 全国国保運営連絡協議会への参画</p> <p>エ 県栄養士設置市町村連絡協議会との連携</p>	<p>○保健師・栄養士等各種研修会運営委員会の開催</p> <p>○市町村国保（国保組合）・保健関係者研修会（8月19日）</p> <p>○生活習慣病予防対策セミナー（12月14日）</p> <p>○国保データベース（KDB）システム説明会（5月20日）</p> <p>○国保連合会保健事業支援・評価委員会の開催（3回）</p> <p>・平成27年度国保ヘルスアップ事業申請保険者のデータヘルス計画策定支援</p> <p>○生活習慣予防活動モデル事業：色麻町</p> <p>○レセプトデータ利活用に関するモデル事業：美里町</p> <p>○元気な高齢者支援事業及び市町村支援事業への派遣</p> <p>・元気な高齢者支援事業 17 保険者</p> <p>・健康づくり支援事業 11 保険者</p> <p>・国保・後期高齢者ヘルスサポート支援事業への派遣 13 保険者</p> <p>・健康教育用機材の貸出</p> <p>○在宅保健活動者連絡協議会研修会(年2回)</p> <p>○在宅保健活動者連絡協議会運営委員会</p> <p>○在宅保健活動者連絡協議会総会</p> <p>○元気な高齢者支援事業及び市町村支援事業への派遣</p> <p>・元気な高齢者支援事業 17 保険者 派遣会員延べ人数 37 名</p> <p>・健康づくり支援事業 11 保険者 派遣会員延べ人数 24 名</p> <p>・その他（震災に伴う支援事業等） 2 保険者 派遣会員延べ人数 4 名</p> <p>○国民健康保険料（税）収納対策研修会（10月26日）</p> <p>○国保税（料）収納率向上対策広報事業</p> <p>・収納率向上PRポスター及びポケットティッシュを作成し、各保険者へ配布</p> <p>○県国保運営協議会連絡会事業の事務局の運営及び交付金の交付</p> <p>・監事会、委員会、総会、国保運協委員・国保主管課長合同研修会の開催</p> <p>・全国国保運営連絡協議会及び東北地方国保運営連絡協議会への参画</p> <p>○県栄養士設置市町村連絡協議会への交付金の交付</p>	<p>○出席者：19 保険者 26 名</p> <p>○保険者支援事業に記載のとおり</p>
<p><b>9 特定健診・特定保健指導データ管理</b></p>	<p>○ 特定健診等データ管理の適正な運用</p> <p>ア システムの効率的な運用</p> <p>イ システムに関する研修会の開催</p>	<p>○特定健診等データ管理システムの適正な運用</p> <p>・国保・後期データ管理及び費用決済</p> <p>○特定健診等データ管理システム保険者説明会（5月20日）</p>	<p>○データ管理受託保険者数：国保分 38 保険者、後期高齢者分 1 保険者</p> <p>○費用決済受託保険者数：8 保険者</p>

項 目	主 な 事 業	内 容	備 考
<p>10 介護保険に関する事業</p> <p>(つづく)</p>	<p>1 関係機関との連携に関する事業</p> <p>(1) 担当職員説明会の開催</p> <p>(2) 国保中央会等説明会への参加</p> <p>(3) 東北地方国保協議会関係</p> <p>(4) 保険者支援の充実・強化</p> <p>2 指定事業者等への適正な情報等の提供 仙台市・関係機関主催事業者説明会への参加</p> <p>3 審査支払業務の円滑な運営</p> <p>(1) 介護給付費等審査委員会の運営</p> <p>(2) 介護給付費等のインターネット請求の推進</p> <p>(3) システムを活用した効率的な業務の運用</p> <p>(4) ホームページの活用</p> <p>4 介護給付適正化対策事業の保険者支援の充実</p> <p>(1) 関係機関との連携</p> <p>(2) 国及び県との連携による事業の推進</p> <p>(3) 介護給付縦覧点検事務の推進</p> <p>5 年金特別徴収経由機関事務等の円滑な運用 ・年金特別徴収経由機関事務</p>	<p>○市町村介護保険担当職員研修会 (6月30日、7月1日)</p> <p>○平成28年度介護保険制度改正等に係る担当者説明会 (3月22日)</p> <p>○介護保険審査支払等システム担当者説明会への出席</p> <p>○東北・北海道国保連合会介護保険業務連絡協議会への出席</p> <p>○保険者巡回支援 17保険者</p> <p>○新しい総合事業に係る打合せ 6保険者</p> <p>○仙台市主催「介護保険施設等集団指導」への参加 (5月下旬～6月中旬：計8回)</p> <p>○平成27年度岩沼西地区介護保険事業所等情報交換会 (8月11日) への職員派遣</p> <p>○介護保険サービス提供事業者連絡会 (11月25日) への職員派遣</p> <p>○介護給付費等審査委員会介護医療部会 (毎月)</p> <p>○介護給付費等審査委員会審査部会 (9月3日、2月3日)</p> <p>○インターネット請求の申請に対する円滑かつ迅速な処理の実施</p> <p>○高速化した保険者回線を利用した事務連絡等の伝送</p> <p>○独自システムを利用した保険者及び事業所からの問い合わせへの迅速かつ的確な対応</p> <p>○介護給付費の請求に関する情報の掲載</p> <p>○緊急連絡の掲載</p> <p>○インターネット請求に関する申請手順等の掲載</p> <p>○介護給付適正化システム等説明会 (9月29、30日)</p> <p>○介護給付適正化システム等ブロック別説明会 (11月13、16、18、20日)</p> <p>○介護給付適正化に係る北海道・東北ブロック研修会への出席</p> <p>○保険者からの委託による縦覧点検の実施</p> <p>○国保中央会及び市町村との連携による円滑なデータ授受の実施</p>	<p>○事前に希望する説明事項を調査し、当該事項について保険者を訪問し説明</p> <p>○講話「介護サービスワンランクアップのために」</p> <p>○介護予防・日常生活支援総合事業の請求方法</p> <p>○県内4地区 (県自治会館、大河原合同庁舎、石巻合同庁舎、大崎合同庁舎)</p> <p>○月次処理、年次処理</p>

項 目	主 な 事 業	内 容	備 考
(つづき)  <b>10 介護保険に関する事業</b>	6 苦情処理に関する事業 (1) 介護サービス苦情処理委員会の円滑な運営  (2) システムを活用した効率的な業務の運用  (3) 介護サービスの質の向上に関する事業の実施  (4) 介護サービスワンランクアップ事業  7 高額医療・高額介護合算事務の円滑な運用 (1) 年次処理(仮算定処理) (2) 月次処理(本算定処理)	○介護サービス苦情処理委員会(5回)  ○事例情報のデータベース化による苦情相談等への効率的で迅速な対応  ○介護サービスの質の向上に関する市町村担当者事業所管理者等研修会(6月23日) 講演「認知症の症状と効果的なサービス提供等について」 認知症介護研究・研修仙台センター 研究・研修部長 阿部 哲也 氏  ○介護サービスワンランクアップ事業 2事業所  ○介護保険者、広域連合及び国保保険者と連携し、円滑で迅速な運用の実施	○苦情申立にかかわらない事業所への訪問調査を行い、質の高い特筆すべき取り組みを他の事業所へ広めるため、ホームページに掲載
<b>11 障害者総合支援に関する事業</b>	1 関係機関との連携に関する事業 (1) 担当職員説明会の開催  (2) 国保中央会等説明会への参加  (3) 保険者支援の充実・強化  (4) 県・仙台市主催事業者説明会への参加  2 支払業務の円滑な運営 ・システムを活用した効率的な業務の運用  3 ホームページの活用	○障害福祉サービス費等給付担当者説明会(6月3日)  ○障害者総合支援給付支払等システムに関する都道府県・国保連合会合同担当者説明会への出席  ○市町村巡回訪問 23市町村  ○仙台市主催：仙台障害福祉サービス事業者等集団指導(2月22日)への参加 ○県主催：指定障害福祉サービス事業者等集団指導(3月25日)への参加  ○障害者総合支援給付支払等システムを活用した効率的な業務の運用 ○独自システムによる市町村及び事業所からの問い合わせへの迅速かつ的確な対応  ○障害福祉サービス費等の請求に関する留意点、エラー対応策の掲載による円滑な支払業務の実現	○システム名、委託電算会社、サポート体制の確認等
<b>12 後期高齢者医療広域連合からの受託業務の拡大</b>	1 療養費支給申請書点検業務  2 診療(調剤)報酬明細書点検業務	○後期高齢者医療に係る療養費の適正化のため、はり・きゅう、あん摩・マッサージの療養費支給申請書の内容点検及びデータ作成等を行った。  ○後期高齢者医療に係る診療(調剤)報酬明細書点検業務	○審査決定月平均件数 はり・きゅう 328件 あん摩・マッサージ 2,270件
<b>13 被災市町に対する継続的な支援</b>	○東日本大震災により甚大な被害を受けた市町に対する支援	○市町村支援事業への職員等派遣 ・健康づくり支援事業 2保険者(女川町、七ヶ浜町)	
<b>14 保険者協議会</b>	1 保険者協議会の各種会議の運営  2 特定健診等集合契約代表者会議の運営	○保険者協議会事務局の運営 ・保険者協議会、各専門部会、構成団体事務担当者打合せ、特定健診・保健指導実践者スキルアップ研修会等の開催 ・宮城県地域医療計画の策定に当たっての説明会等への出席等  ○集合契約に係る本県代表保険者の選考及び関係団体、健診機関との契約事務の調整	